

遠隔データ消去サービス prime ご利用規約

NECパーソナルコンピュータ株式会社（以下「当社」といいます。）は、お客様が登録し、当社が登録承認をしたお客様のお手元にある対象パソコンに対し、以下に定める内容および条件で、遠隔データ消去サービス prime（以下「本サービス」といいます。）を提供するものとします。

万一、本サービスをご利用いただくお客様と本サービスの対象となる登録パソコンの所有者が異なる場合、お客様の責任において本規約の内容につき対象機器所有者の承認を得ることを条件として、当社は本サービスを提供するものとします。なお、お客様が本サービスの登録手続きを完了した時点をもって、本規約のすべての条件にお客様が同意されているものとします。

第1条（本規約の適用）

当社は、本規約に定める条件により、第4条に定める対象パソコン（以下「対象パソコン」といいます。）について「遠隔データ消去サービス prime」によるサービスをお客様に提供します。

第2条（用語の定義）

本規約において、次の用語は、次の各項に定める意味で用いるものとします。

「本サービス」とは、管理用サーバから消去命令を発行しコンピュータ内のデータを、当該コンピュータ内にあるソフトウェアがその消去命令を受けた場合やコンピュータが一定時間インターネットへの接続がない場合（専用サーバとの認証が行われない場合）にコンピュータの入力デバイス（マウスなど）を無効化やデータを消去したり、予め管理者が設定した監視ポリシーをコンピュータに適用しておくことで、利用者が使用ルールを守らなかった場合に自動的に必要なセキュリティアクションを起動する、データ漏えい対策のサービスです。また、コンピュータの位置情報をGPS または無線 LAN のアクセス情報を利用して位置情報を取得する機能やコンピュータ内のデータを 10GB までクラウドに自動バックアップする機能を提供するサービスです。

「本ソフトウェア」とは、ワンビ株式会社（以下「ワンビ」といいます。）が提供をする、オンライン経由でデータの消去またはロック等を行う管理サーバプログラムとクライアントプログラム と AOS データ株式会社（以下「AOS データ」といいます。）が提供する該当コンピュータのデータをクラウドにバックアップする管理サーバプログラムとクライアントプログラムで構成されるソフトウェアをいいます。

「管理用サーバ」とは、監視ポリシーの指定や、消去命令の発行のために、本サービス利用者がオンライン経由で操作・設定するためのサーバとバックアップ項目の選択やバックアップスケジュールの設定などを行うためのサーバをいいます。

「利用契約」とは、本サービスを利用するための本特約に基づく契約をいいます。

「本サービス利用者」とは、当社との間で本サービスの利用申込を行い、本サービスを利用する人をいいます。

「シリアル番号」とはクライアントプログラムのインストールに必要な文字列データをいいます。

「認証IDとパスワード」とは、サービスを利用するにあたり本サービス利用者自身により発行、登録される文字列データをいいます。

「使用許諾契約」とは、ワンビと本サービス利用者間で締結される本ソフトウェアの管理サーバおよびクライアントプログラム使用許諾契約についていいます。

「オンライン登録」とは、当社指定のWebサイトにおける本サービスの利用開始手続きをいいます。

「ライセンスキー」とは、自動バックアップする機能を利用する際に登録する際に必要な文字列データをいいます。

第3条（契約の単位）

本サービスは、本サービス用のログインIDにて規定されている契約台数を上限とし、本サービス利用者のパソコンで利用できます。

第4条（対象パソコン）

対象パソコンは、お客様が日本国内に設置されたコンピュータの本体とします。

第5条（シリアル番号、認証用ID、パスワードおよびライセンスキー）

当社は、本サービス利用者に、1つの利用契約ごとに1個のシリアル番号を発行し、当社所定の方法にて、本サービス利用者に対し通知するものとします。

シリアル番号、認証用ID、パスワードとライセンスキーの管理・保管は本サービス利用者の責任および費用で行うものとし、本サービス利用者以外の第三者に利用させる行為の他、譲渡、貸与、または質入等の担保権の設定その他一切処分を行ってはならないものとします。第三者が、本サービス利用者のシリアル番号、認証用ID、パスワードとライセンスキーを使用して本サービスを利用した場合の責任は、すべて当該シリアル番号、認証用ID、パスワードとライセンスキーを保有する本サービス利用者の責任とみなされるものとします。

第6条（本サービスについて）

本サービスの利用には、対象となるコンピュータが常時インターネットに接続できる環境が必要です。

対象となるコンピュータが一定期間インターネットに接続されていなかった場合はデータのデバイスロックが自動で行われます。

本サービス利用者はデータ消去の確認を、本サービスの契約期間中に限り当社指定のWebサイト上で閲覧できるものとします。なお、本サービスの契約期間終了後はデータ消去の確認ができなくなりますので、ご注意ください。

データ消去後は、当該データの復旧・復元はできません。時間指定自動データ消去機能を設定する際には十分に注意してください。

本サービス利用者が本サービス提供期間中に発行した消去命令については、提供期間中かつクライアントプログラムの命令受信前であれば管理サーバから消去命令を取り消すことが可能です。なお、消去命令が未受信の状態では契約期間が終了した場合は命令の発行が中止されます。

第7条（本サービスの提供期間）

本サービスの提供期間は、本サービスをご購入いただいてから1年間となります。

第8条（本サービスの対象地域）

本サービスの対象地域は、日本国内に限らせていただきます。

第9条（再委託）

当社は、自己の費用と責任で、本サービスの提供にかかる作業の全部または一部を第三者（以下「委託業者」といいます）に委託することができるものとします。

第10条（秘密保持）

お客様および当社は、本サービスの提供に関連して知り得た相手方の業務上その他の情報であって、秘密であると明確に指定されたもの（以下「秘密情報」といいます。）については、本サービスの提供期間中のみならず、その終了後も第三者（第9条に基づき当社が委託業者に開示する場合を除きます。）に開示または漏洩してはならないものとします。

前項にかかわらず、次の各号の一に該当する情報については、秘密情報として扱わないものとします。

一般に入手できる情報

知得時に既に保有していた情報

第三者から秘密保持義務を負うことなく適法に入手した情報

相手方の秘密情報を使用することなく独自に開発した情報

第11条（個人情報の取り扱い）

当社は、本サービスの提供に際してお客様から取得した個人情報を、専用サイトで明示する個人情報の取り扱い条件に従い、必要かつ適切な措置を講じることにより、個人情報の漏えい、滅失またはき損の防止および是正に努めます。

取得する個人情報にはマイナンバー（個人番号）は含まないとする。

第12条（免責事項）

本サービス提供における当社（委託業者を含みます。）の責任範囲は、以下のとおりといたします。

本サービスの提供に起因して発生したデータの喪失、データの機能性の喪失、ソフトウェアの喪失、使用不能、それらから引き起こされる間接的損害、特別損害、偶発的損害および逸失利益についての責任は一切負いません。また、本サービスの対象パソコン内の全てのソフトウェアとデータファイルのバックアップは利用者の責任で行うものとします。万一、お客様が、本サービスに関連して当社の真に帰すべき事由により損害を被った場合、お客様は現実に発生した直接かつ通常の損害に限り当社に請求できるものとします。この場合、当社の負担する損害賠償の総額は、遠隔データ消去サービス prime の購入代金として、お客様から受領した合計金額の総額を超えないものとします。

本サービスはデータの消去、位置特定および入力デバイス（マウスなど）の無効化を保証するものではありません。本ソフトウェアのダウンロードおよびインストールは本サービス利用者が自己の責任および費用で行うものとし、いかなる保証も行わないものとします。

当社および委託業者は、天変地異、火災、政府又は政府機関の行為、法律・規則・命令の遵守、戦争、暴動、内戦、ストライキまたはテロ等の不可抗力ならびにサーバ等の故障によるデータ消去の不履行について責任を負いません。

当社および委託業者は、本ソフトウェアの内容について、その完全性、正確性、確実性、有用性等につき、いかなる保証も行わないものとします。

第13条（サービス利用の停止）

当社は、利用者が以下のいずれかに該当すると判断した場合は、事前に利用者に連絡することなく直ちに本サービスの利用を停止できるものとします。

利用者の本サービスのご登録時、遠隔データ消去サービス受付時の情報に虚偽が発覚した場合

利用者が登録パソコンを第三者に譲渡した場合

お客様が本規約のいずれかに違反した場合

お客様が法令に反する行為を行った場合

利用者もしくは第三者が登録パソコンに不当な改造を施した場合

お客様が本サービスのご利用を途中で中止した場合であっても、お支払いいただいた料金は返金いたしません。

第14条（権利の帰属）

本ソフトウェアおよび本サービスに付随して作成される資料等に関する著作権、特許権、商標権、意匠権、ノウハウ等の知的財産権およびその他一切の権利は、当社またはワンビに帰属します。

第15条（規約の変更）

当社は、本規約内容を変更する必要がある場合は、予告なく本規約を変更することができるものとします。なお、お客様に対する通知は、当社のホームページ

（<https://support.nec-lavie.jp/navigate/support/biz/services/datawipeprime/>）での表示により行われるものとします。

第16条（準拠法および合意管轄）

本規約の準拠法は、日本国法とします。また、本規約に定めのない事項については、日本国の法令によるものとします。本サービスに関するお客様と当社間（委託業者を含みます）の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所としてこれを解決します。

以上

施行日：2023年6月22日

最終改訂日2024年5月15日

管理サーバおよびクライアントプログラム使用許諾契約

「遠隔データ消去サービス prime」のご使用前に必ずお読みください。ソフトウェアサービス(第4条所定のサポートサービスの一環として提供される一切のプログラムおよび、ソフトウェアサービスに付属するツール等のうち専用の使用許諾契約書がないものを含みます。以下、総称して「本ソフトウェアサービス」といいます)をお使いになる前に、本使用許諾契約書(以下「本契約」といいます)をよくお読みください。お客様は「本ソフトウェアサービス」をインストールまたは使用することによって、「本契約」のすべての条件に同意したとみなされます。「本契約」記載のすべての条件に同意いただけない場合には、「本ソフトウェアサービス」をインストールまたは使用することはできません。

第1条 使用権の許諾

ワンビ株式会社(以下「ワンビ」といいます)は「本契約」記載の条件に従い、「本ソフトウェアサービス」に関して、お客様が自己所有するハードウェア(お客様が自己使用するリース物件またはレンタル物件を含みます)におけるセキュリティ対策を目的とした日本国内における以下の各号に定める非独占的、再許諾不可能かつ譲渡不可能な権利をお客様に対して許諾します。なお、「本契約」において、クライアントハードウェアは、物理的なハードウェアのみならず仮想マシンも含むものとし、シンクライアントマシンは、クライアントハードウェア1台としてカウントします。また、「本ソフトウェアサービス」を使用するクライアントハードウェアの総数がライセンス証書記載のライセンス数を超える場合、お客様は、「ワンビ」所定の条件のもと、ライセンスを追加購入する必要があります。

- 1.ライセンス証書に記載されているライセンス期間内において管理コンソール等から提供される「本ソフトウェアサービス」のマニュアル(以下「マニュアル」といいます)またはNECパーソナルコンピュータ株式会社(以下「NECパーソナルコンピュータ」といいます)のWebページに掲載している最新のシステム要件に掲載しているシステム要件に記載のオペレーティングシステムソフトウェアが稼動するハードウェアへ「本ソフトウェアサービス」をインストールし、当該ハードウェア上で使用する権利、および、ライセンス証書記載のライセンス数を上限として、「マニュアル」に掲載しているシステム要件に記載のオペレーティングシステムソフトウェアが稼動するクライアントハードウェアへ「本ソフトウェアサービス」をインストールし、当該クライアントハードウェア上で使用する権利。
- 2.お客様のネットワークまたは「本ソフトウェアサービス」の運用を第三者に委託する場合、お客様のネットワークまたは「本ソフトウェアサービス」の維持および管理を目的として、「本ソフトウェアサービス」を当該第三者にアクセスを許可し、使用させることができる権利。この場合、お客様は、当該第三者に対して「本契約」に記載される一切の責任を負うものとし、

第2条 著作権等

- 1.「本ソフトウェアサービス」および「マニュアル」、ならびに「本ソフトウェアサービス」と「マニュアル」に関連する「ワンビ」が提供する一切の提供物に関する著作権、特許権、商標権、ノウハウおよびその他のすべての知的財産権は「ワンビ」へ独占的に帰属します。
- 2.お客様は、「ワンビ」の書面による事前の承諾を得ることなく、「本ソフトウェアサービス」および「マニュアル」、ならびに「本ソフトウェアサービス」と「マニュアル」に関連する「ワンビ」が提供する一切の提供物を第三者へ賃貸、貸与、販売または譲渡できないものとし、かつ、「本ソフトウェアサービス」および「マニュアル」、ならびに「本ソフトウェアサービス」と「マニュアル」に関連する「ワンビ」が提供する一切の提供物に担保権を設定することはできないものとし、加えて、お客様は、「ワンビ」の書面による事前の承諾を得ることなく、お客様の顧客サービス(有償、無償を問わず営利目的または付加価値サービスとして第三者へ提供されるサービス)の一環として「本ソフトウェアサービス」を使用することはできないものとし、
- 3.お客様は、「本ソフトウェアサービス」につき、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできないものとし、お客様の改造に起因して「本ソフトウェアサービス」に何らかの障害が生じた場合、「ワンビ」は当該損害に関して一切の責任を負わないものとし、
- 4.お客様は、「本ソフトウェアサービス」および「マニュアル」、ならびにこれに関連する「ワンビ」が提供する一切の

提供物に含まれる「本ソフトウェアサービス」の著作権表示を変更または削除してはならないものとします。

第3条 保証および責任の限定

1. 「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は、「本ソフトウェアサービス」および「マニュアル」、または第4条に定義されるサポートサービスに関して一切の保証を行いません。また、「ワンピ」は、「本ソフトウェアサービス」もしくは「マニュアル」の機能またはサポートサービスがお客様の特定の目的に適合すること、有用であること、瑕疵がないこと、正常に動作することのいずれも保証するものではありません。特に、「本ソフトウェアサービス」の主たる機能であるリモートロック命令発行、データ消去命令発行、データ消去、位置情報取得または PC 情報取得について、その完了および内容の確実性、正確性を保証するものではなく、かかる機能の不全または不実行に起因してお客様またはその他の第三者に生じた損害（情報漏えい、データの復元、クライアントハードウェアの取り戻し不能による損害を含みますが、これに限られません）に関して「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は、一切の責任を負いません。さらに、「本ソフトウェアサービス」または「マニュアル」の物理的な紛失、盗難、事故および誤用等に起因するお客様の損害につき一切の補償をしません。

2. お客様が期待する成果を得るためのソフトウェアプログラム（「本ソフトウェアサービス」を含みますがこれに限られません）の選択、導入、使用および使用結果については、お客様の責任とします。「本ソフトウェアサービス」もしくは「マニュアル」の使用、サポートサービスならびに第4条2項および3項によりサポートサービスの提供を受けられないことに起因してお客様またはその他の第三者に生じた結果的損害、付随的損害および逸失利益に関して「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は一切の責任を負いません。

3. 「本契約」のもとで、理由の如何を問わず「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」がお客様またはその他の第三者に対して負担する責任の総額は、「本契約」のもとでお客様が実際に支払われた対価の100%を上限とします。

第4条 サポートサービス

1. 「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」はライセンス証書に記載されているライセンス期間内のお客様に対し、「本ソフトウェアサービス」に関する次のユーザサポートサービス（以下「本サポートサービス」といいます）を提供します。

(a) プログラムモジュールのアップデートサービス

(b) メールによる問い合わせサービス

2. 「本サポートサービス」の提供に関する「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」の義務は、「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」所定の営業時間内において本条1項記載の内容に関する合理的な努力を行うことに限られるものとします。また、「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は、以下のいずれかに該当するお客様に対して「本サポートサービス」を提供する義務を負わないものとします。

(a) 「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」が定める手続に従ったユーザ申込を行っていないお客様

(b) 「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」所定の変更の届出を行っていないお客様または当該変更の届出に不備があるお客様

(c) 「本ソフトウェアサービス」契約の有効期間にないお客様

(d) 「本ソフトウェアサービス」を、「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」が対応外とするオペレーティングシステム（日本語版以外のオペレーティングシステムを含みます）上で使用しているお客様

3. 「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は、以下の場合、お客様へ事前の通知を行うことなく「本サポートサービス」の提供を停止できるものとします。

(a) システムの緊急保守を行うとき

(b) お客様の設備に障害が発生し、「本ソフトウェアサービス」または「本サポートサービス」の提供が困難になったとき

(c) 電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止することにより、「本ソフトウェアサービス」または「本サポート

サービス」の提供が困難になったとき

(d)火災、停電等の不可抗力および第三者による妨害等によりシステムの運用が困難になったとき

(e)天災またはこれに類する事由により、システムの運用ができなくなったとき

(f)「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」の責によらずして、「本ソフトウェアサービス」もしくは「本サポートサービス」またはお客様が利用する電気通信設備に障害が発生したとき

(g)「お客様」が「本契約」に違反したとき

(h)上記以外の緊急事態により、「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」がシステムを停止する必要があると判断するとき

4.お客様は、ライセンス証書に記載されているライセンス期間を超過するまでに、「ワンピ」と別途有償にて「本ソフトウェアサービス」契約を更新することによって、引き続き「本サポートサービス」の提供を受けることができます。

5.前各項にかかわらず、「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は、「本ソフトウェアサービス」および一部の対応オペレーティングシステム上で使用される「本ソフトウェアサービス」について同社の裁量でサポートを終了することができるものとし、同社がサポートを終了した「本ソフトウェアサービス」については、お客様に対して「本サポートサービス」を提供する義務を負わないものとします。

第5条 本ソフトウェアサービスの設備

1.「本ソフトウェアサービス」は、日本マイクロソフト株式会社（以下「マイクロソフト」といいます）が提供する「Microsoft Azure サービス」を利用したものです。お客様は、「マイクロソフト」が提供する「Microsoft Azure サービス」の内容に変更があった場合には、当該変更に応じて「本ソフトウェアサービス」の内容にも変更が生じることにつきあらかじめ了解するものとします。

2.お客様は、「本契約」に別段の定めのない限り「Microsoft Azure サービス」の利用に関してマイクロソフトが定める契約条件、利用規定、サービス条件、SLA、その他一切の利用規約が定める利用条件を遵守するものとします。

3.「ワンピ」は、お客様が「本契約」の全ての定めを遵守することを条件として、「本契約」が存続する間、「ワンピ」が「マイクロソフト」から、「ワンピ」と「マイクロソフト」との契約に従い許諾を受けた「Microsoft Azure サービス」の利用に関するライセンスの範囲内で、お客様に対して「本ソフトウェアサービス」を提供するものとします。お客様は、「ワンピ」が「マイクロソフト」から、「ワンピ」と「マイクロソフト」との契約に従い許諾を受けた「Microsoft Azure サービス」の利用に関するライセンスの範囲を超えて、「ワンピ」に対して「Microsoft Azure サービス」の利用に関する何らかの権利を取得することはないものとします。

4.「本ソフトウェアサービス」の利用に際して、お客様は、「マイクロソフト」と契約関係には立たないものとします。「本ソフトウェアサービス」に関連する「Microsoft Azure サービス」の利用に際して「マイクロソフト」に対して必要な諸手続は「ワンピ」が行うものとします。

5.「ワンピ」は、「本ソフトウェアサービス」の設備を、「本契約」に基づく「本ソフトウェアサービス」の内容を変更しない範囲で、「マイクロソフト」以外の第三者の設備に随時変更できるものとし、「ワンピ」が指定する日をもって変更後の「本ソフトウェアサービス」の設備が適用されるものとします。

第6条 本ソフトウェアサービスの停止等

「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は以下の場合、お客様へ事前の通知を行うことなく「本ソフトウェアサービス」の提供を停止できるものとします。

1.システムの緊急保守を行うとき

2.お客様の設備に障害が発生し、「本ソフトウェアサービス」の提供が困難になったとき電気通信事業者が電気通信サービスの提供を中止することにより、「本ソフトウェアサービス」の提供が困難になったとき

3.火災、停電等の不可抗力および第三者による妨害等によりシステムの運用が困難になったとき

4.天災またはこれに類する事由により、システムの運用ができなくなったとき

5.「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」の責によらずして、「本ソフトウェアサービス」または「ワンピ」

および「NEC パーソナルコンピュータ」が利用する電気通信設備に障害が発生したとき

6. 「お客様」が「本契約」に違反したとき

7. 上記以外の緊急事態により、「ワンビ」および「NEC パーソナルコンピュータ」がシステムを停止する必要があると判断するとき

第7条 禁止事項

1. お客様は「本ソフトウェアサービス」の利用に際して、以下の行為を行わないものとします。

(a) 「ワンビ」もしくは第三者の著作権、商標権などの知的財産権その他の権利を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為

(b) 「本ソフトウェアサービス」や「マニュアル」の内容や「本ソフトウェアサービス」により利用しうる情報を改ざんまたは消去する行為

(c) 「本契約」に違反して、第三者に「本ソフトウェアサービス」を利用させる行為

(d) 法令もしくは公序良俗に違反し、または「ワンビ」「NEC パーソナルコンピュータ」もしくは第三者に不利益を与える行為

(e) 第三者になりすまして「本ソフトウェアサービス」を利用する行為

(f) 第三者の設備または「本ソフトウェアサービス」の設備などの利用もしくは運営に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為

(g) その他、関係法令の定め違反する行為及びお客様、「ワンビ」および「NEC パーソナルコンピュータ」間の信頼関係を著しく損なう行為

2. お客様は、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、または該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合は、直ちに「ワンビ」および「NEC パーソナルコンピュータ」に通知するものとします。

3. 「ワンビ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は、「本ソフトウェアサービス」の利用に関して、お客様の行為が第1項各号のいずれかに該当するものであること、またはお客様の提供した情報が第1項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前にお客様に通知することなく、「本ソフトウェアサービス」の全部、または一部の提供を停止し、当該行為に該当する情報を削除することができるものとします。

第8条 守秘義務

1. お客様は、(a) 「本契約」記載の内容、および、(b) 「本契約」に関連して知り得た情報（「本ソフトウェアサービス」のシリアル番号、ID、パスワード、更新キー、IP、URL、「本サポートサービス」に関連する電話番号、ファックス番号、メールアドレス、URL ならびに「本サポートサービス」の一環としてコンピュータネットワークを介して提供される情報内容を含みます）につき、「ワンビ」の書面による承諾を得ることなく第三者に開示、漏洩しないものとし、かつ、本契約における義務の履行または権利の行使に必要な場合を除き方法を問わず利用しないものとします。ただし、国家機関の命令による開示等正当なる事由に基づき開示する場合はこの限りではありませんが、その場合には「ワンビ」に対して速やかに事前の通知を行うものとします。

2. 前項にかかわらず、以下各号に定める事項については前項の適用を受けないものとします。

(a) 開示を受けた時に既に公知である情報

(b) 開示を受けた後、自己の責によらず公知となった情報

(c) 開示を受ける前から、自己が適法に保有している情報

(d) 第三者から、守秘義務を負わず適法に入手した情報

(e) 「ワンビ」の機密情報を使用または参照することなく独自に開発した情報

3. 前各項の規定は、「本契約」が解除、期間満了またはその他の事由によって終了したときであってもなおその効力を有するものとします。

第9条 監査権

「ワンビ」は、お客様による「本契約」の遵守を確認する目的で、事前通知のうえ、「ワンビ」の負担によりお客様に

対して監査を行う権利を有するものとします。

第10条 契約の解除

1.お客様が「本契約」に違反した場合、「ワンビ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は「本契約」を解除することができます。この場合、お客様は、「本ソフトウェアサービス」および「マニュアル」ならびに「本サポートサービス」を一切使用することができません。

2.前項に定める他、お客様が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロもしくは特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下「暴力団等」という）、に該当する、または次の各号のいずれかに該当することが判明した場合、「ワンビ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は「本契約」を解除することができます。

(a)「暴力団等」が経営を支配しているまたは経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること

(b)自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に「暴力団等」を利用していると認められる関係を有すること

(c)「暴力団等」に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること

(d)役員または経営に実質的に関与している者が、暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

3.お客様は、「本ソフトウェアサービス」、「マニュアル」、「本ソフトウェアサービス」と「マニュアル」に関連する「ワンビ」および「NEC パーソナルコンピュータ」が提供する一切の提供物および、そのすべての複製物を破棄することにより「本契約」を終了させることができます。この場合、「本契約」のもとでお客様が支払われた一切の対価は返還しません。

4.「本契約」が終了または解除された場合、お客様は、「本ソフトウェアサービス」、「マニュアル」、「本ソフトウェアサービス」と「マニュアル」に関連する「ワンビ」および「NEC パーソナルコンピュータ」が提供する一切の提供物および、そのすべての複製物を「ワンビ」および「NEC パーソナルコンピュータ」へ返却するか、または破棄するものとします。

第11条 個人情報の取り扱いについて

1.お客様は、「ワンビ」がお客様に関する以下の個人情報（変更後の情報を含みます。以下「個人情報」といいます。）につき必要な保護措置を講じたうえで収集、利用し、同社が定める相当な期間保有することに同意します。

(a)氏名、会社名、性別、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス等、お客様がワンビの指示に従い届け出た事項

(b)購入製品、ユーザ登録日、契約の更新状況、対価の振込に関連して開示された情報等、お客様と「ワンビ」との契約にかかわる事項

(c)お客様から提出された問い合わせ内容およびアンケートへの回答内容等

2.お客様は、「ワンビ」が、コンピュータまたはインターネットに関連するセキュリティ対策製品およびサービスの提供に関する事業において、以下の目的のために「個人情報」を利用することに同意します。

(a)サポートサービス（本サポートサービスを含みますが、これに限られません。以下、本条において同じとします。）の提供

(b)契約の更新案内

(c)「ワンビ」の製品およびサービスに関する案内

(d)「ワンビ」の製品およびサービスに関連のある他社製品の案内

(e)セキュリティに関する情報の提供

(f)アンケート調査ならびにキャンペーン、セミナーおよびイベントに関する案内等のマーケティング活動

(g)「ワンビ」の製品またはサービスの開発を目的とした分析および調査ならびにベータテストの依頼に関する通知

3.お客様は、「ワンビ」が前項の各行為を実施するにあたり、秘密保持契約書を締結したうえで同社の子会社および関連会社、販売代理店ならびに代行業者に対して本条第1項所定の「個人情報」を提供、もしくは、「個人情報」の取り

扱いの全部または一部を委託する場合があります。尚、当該「個人情報」を同社の子会社および関連会社、販売代理店ならびに代行業者に対して提供、もしくは、「個人情報」の取り扱いの全部または一部を委託する場合には、適切な安全管理措置を講じた上で、電子メール、記憶媒体などの送付により行います。

4.お客様は「ワンピ」に対し、自己に関する客観的な事実に基づく個人情報に限り、開示するよう請求することができるものとします。なお、開示請求にあたっては、別途「ワンピ」が定める手続および手数料が必要となります。開示請求により万一個人情報の内容が不正確または誤りであることが判明した場合、「ワンピ」は速やかに当該個人情報の訂正もしくは一部削除に応じるものとします。

5.前項にかかわらず、以下のいずれかに該当する情報については、「ワンピ」は開示の義務を負わないものとします。

(a)「ワンピ」または第三者の営業秘密またはノウハウに属する情報

(b)保有期間を経過し、現に「ワンピ」が利用していない情報

(c)個人に対する評価、分類、区分に関する情報

(d)「ワンピ」内部の業務に基づき記録される情報であって、これが開示されると業務の適正な実施に著しい支障をきたす恐れがあると当社が判断した情報

6.お客様は、「ワンピ」が本条2項に記載される目的のために「個人情報」を利用することにつき停止および第三者への提供の停止の申し出を行うことができるものとし（但し、法令等に定めがある場合を除く）、同社は当該申し出を受けた場合利用停止の措置を講じるものとします。ただし、サポートサービスの提供または更新案内等、業務上必要な通知に同封または併記される製品案内、通知等についてはこの限りではありません。当該申し出に関するお問い合わせ、および「個人情報」の取り扱いに関するお問い合わせ先は、「ワンピ」のウェブサイトをご確認ください。

7.お客様は、「本契約」が終了するかまたは解除された場合であっても、その理由の如何を問わず本条1項に基づきユーザ申込を行った事実に関する「個人情報」が「ワンピ」により一定期間利用されることに同意します。

8.お客様が本条にご同意いただけない場合、「本ソフトウェアサービス」に関する一部もしくは全部のサービス提供等を受けられない場合があります。

第12条 一般条項

1.お客様は、「ワンピ」の書面による事前の承諾を得ることなく、「本ソフトウェアサービス」を日本国外へ持ち出すことはできないものとします。

2.理由の如何を問わず、「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」からお客様へ通知、郵送およびその他のコンタクトを行う場合(サポートサービス提供の場合を含みますがこれに限られません)、当該通知、郵送およびコンタクト等の宛先は日本国内に限定されるものとします。

3.お客様は、ライセンス製品およびそれらにおいて使用されている技術(以下「本ソフトウェア等」といいます)が、外国為替および外国貿易法、輸出簡易管理令、外国為替令および省令、ならびに、その他日本およびその他の国の輸出入関連法令等(米国輸出管理規則を含む。)に基づく輸出規制の対象となる可能性があること、ならびにその他の国における輸出規制対象品目に該当している可能性があることを認識の上、本ソフトウェア等を適正な政府の許可なくして、禁輸国もしくは貿易制裁国の企業、居住者、国民、または、取引禁止者、取引禁止企業に対して、輸出もしくは再輸出しないものとします。

4.お客様は、本ソフトウェア等に関連した日本およびその他の国の輸出入関連法令等(米国輸出管理法令を含む。)の違法行為に対して責任があることを認識の上、違法行為が行われないよう、適切な手段を講じるものとします。

5.本契約の締結により、お客様が日本およびその他の国の適用法令等により現時点で輸出を禁止されている国の居住者もしくは国民ではないこと、および本ソフトウェア等を受け取ることが禁止されていないことを認識し、お客様は、本ソフトウェア等を、大量破壊を目的とした、核兵器、化学兵器、生物兵器、ミサイルの開発、設計、製造、生産を行うために使用しないことに同意するものとします。

6.「本契約」は、「本ソフトウェアサービス」の使用許諾に関し、「本契約」の締結以前にお客様と「ワンピ」との間になされたすべての取り決めに優先して適用されます。なお、「ワンピ」および「NEC パーソナルコンピュータ」は、お

お客様へ事前の通知を行うことなく「本契約」の内容、サポートサービスの内容およびその他の告知内容を変更できるものとし、当該変更がなされた場合、従前の「本契約」の内容、サポートサービスの内容およびその他の告知内容は無効となり、最新の「本契約」の内容、サポートサービスの内容および告知内容が適用されるものとします。

7.お客様は、「ワンビ」または「NEC パーソナルコンピュータ」からお客様への通知が電子媒体かつ電子的手段によってなされる場合があること、および、当該通知を受領することに同意するものとします。

8.お客様が、「本ソフトウェアサービス」のシリアル番号等を漏洩した場合には、お客様は、「ワンビ」に対して、速やかに書面にて報告をするものとします。また、お客様は、「ワンビ」の指示に従い、当該シリアル番号等の使用を速やかに中止するとともに、「ワンビ」が別途指定する金額および手続きによって、当該シリアル番号等を購入し、再インストール等の作業を自らの責任と費用によって行うものとします。

9.第2条、第3条及び第7条及び第8条の各定めは、「本契約」が解除、期間の満了またはその他事由によって終了したときであってもなおその効力を有するものとします。

10.「本契約」は、日本国法に準拠するものとします。「本契約」に起因する紛争の解決については、東京地方裁判所が第一審としての専属的管轄権を有するものとします。

NECPC Backup ご利用規約（兼・使用許諾契約書）

第1条（適用）

本利用規約は、お客様（個人または法人を問いません）と AOS データ株式会社（以下「弊社」といいます）との間に締結される、NECPC Backup のご利用に関する契約（以下「本契約」といいます）についての規約です。NECPC Backup は AOSBOX Home のエンジンを使用しております。 NECPC Backup の日本語版開発、並びに日本総販売元は AOS データ株式会社です。（以下、当規約は統一し、AOSBOX Home といいます。）

お客様が、弊社の認定する再販業者（以下「認定再販業者」といいます）から AOSBOX Home オンラインサービス（以下「本サービス」といいます）もしくは本サービスを利用した同様のサービスの提供を受ける場合、本利用規約のほか認定再販業者が別途指定する利用規約の適用を受けるものとし、両者に齟齬がある場合には特段の定めのない限り本利用規約が優先して適用されるものとします。なお、この場合、「AOSBOX Home」等の製品名及び本サービスの主体たる会社名等を、適宜、認定再販業者がその利用規約等で指定した名称に読みかえるものとします。

本サービスとは、本利用規約に基づき配信されるクライアントソフトウェアその他のソフトウェア（アップデートおよび付属のマニュアルを含む、以下「本ソフトウェア」といいます）を利用したクラウドバックアップサービスをいいます。

本利用規約は、お客様が本サービス、AOSBOX Home Web サイト（以下「本サイト」といいます）ならびに本ソフトウェアを利用される際に適用されるものです。なお、本利用規約において、「本ソフトウェア」、「本サイト」および「本サービス」は「本製品」と総称することがあります。

お客様が本利用規約に「同意する」もしくはこれに類似するボタンを押下（クリック）された時点で、本利用規約に同意されたものとみなします。本利用規約に同意されない場合には、「同意する」ボタンを押下（クリック）せず、本製品を利用しないでください。なお、認定再販業者があらかじめお客様に代わって本利用規約に同意した場合、お客様ご自身が同意されたものとみなします。

お客様が法人を代表して本利用規約に同意される場合、同意についての代表権を有するものとみなし、その法人は本利用規約に拘束されるものとします。

なお、ご利用料金の支払いに関しては、別途決済代行業者にお問い合わせください。

第2条（本サービスの種類）

本サービスは、1 ファイルの最大サイズ、または1 ヶ月間の最大保存容量の上限内において、ご使用いただけます。本サービスのバックアップ対象は Windows PC 1 台（バックアップ対象は PC に内蔵された HDD/SSD のみとなります。外付け HDD 等の外部ストレージは対象外です。）

第3条（製品概要）

本製品は、バックアップ用に選択されたファイルおよびお客様が指定されたその他のファイルのコピー（以下、お客様の「バックアップデータ」といいます）を、アマゾン ウェブ サービス（以下「AWS」といいます）が運用するサーバに保存します。尚、本サービスは、お客様のコンピュータ内蔵記憶装置に限りバックアップの対象となります。外付けハードディスク等の外部記憶装置はバックアップの対象外となります。

本製品は、バックアップの対象となるデータを自動、もしくは手動でスキャンした上で、変更されたファイル全体もしくはその変更された部分のコピーを再保存するとともに、新たに指定したファイルのコピーを作成します。

本製品がバックアップ処理済のファイルについては、管理画面をご参照ください。尚、本製品が特定のファイルをバックアップ処理済であるかどうかは、本ソフトウェアからご確認いただけます。ファイルが見つからない場合、本製品はそのファイルのバックアップは処理済ではありません。

以下の場合、お客様のバックアップデータは使用または復元ができない可能性があります。

- ① 変更されたファイルまたは新たに指定されたファイルのコピーを完了していない場合
- ② 自動バックアップされないファイル、フォルダ、ディスクドライブの場合で、バックアップ用に手動で選択してい

ない、またはバックアップ用ファイルを選択していない場合

③ アカウントからユーザーを削除している場合

④ バックアップ用ファイルを選択するために自動スキャンされないコンピュータ上の場所にファイルを移動している、またはオペレーティングシステムをアップグレードし、ファイルマッピング（ファイルのディレクトリ構造等）が変更されている場合

⑤ 使用中のコンピュータがインターネットまたは AWS にアクセスできない場合

⑥ 必要な本製品のバージョンのアップグレードなど、弊社の技術要件を満たしていない場合

⑦ ライセンスが停止されている、または本契約を更新していない場合

お客様のバックアップデータの状態についての詳細は、よくある質問（FAQ）（<https://www.aosbox.com/necpc-backup-faq/>）をご参照ください。

第4条（追加機能）

弊社は、事前の通知をすることなく、適宜以下を実施いたします。

① お客様のコンピュータにインストールされた本製品のアップデート

② 本製品のアップグレード、機能の追加、変更および修正（以下、総称して「追加機能」といいます）の実行

③ バックアップの対象となるファイルおよびデータの種類（お客様のコンピュータ上の全てのファイルがバックアップされるわけではありません）、または特定のデバイスもしくは通信サービス上での本製品の使用可能性など本製品またはその機能の全部または一部を停止または終了

お客様がご利用可能となった追加機能については、全て本利用規約が適用されるものとします。

第5条（フィードバック）

お客様は、本製品に関して弊社にフィードバックを提供していただくことができます。

弊社は、お客様から得たフィードバックを任意の目的に使用できるものとし、その際いかなる義務も負わないものとします。

お客様からのフィードバックを、本製品の機能の追加を含む弊社の業務に用いる場合で、お客様の知的財産権との関係上その許可が必要となる場合、お客様には弊社に対して、取消不能、非排他的、恒久的かつ無償のライセンスを与えていただくものとします。

第6条（アカウント）

お客様が本サービスをご利用されるにあたっては、アカウントをご登録いただき、本サービスのご利用を継続される限り、登録情報を正確、完全かつ最新のものに保持することにご同意いただくものとします。お客様のアカウントの登録情報に虚偽ないし現況にそぐわない事項がある場合には、弊社は本サービスのご利用を全部又は一部停止することができるものとします。

お客様が本製品の有償版にサインアップされる場合、選択されたアカウントの種類に応じた定額のご利用料金および従量料金の支払いならびにストレージ量の割当を含む制約にご同意いただくものとします。

お客様のアカウントに割り当てられたストレージ量に達するおそれがある場合、お客様がストレージの使用量を減らすか、またはアカウントをアップグレードするまでの間、追加データのバックアップ機能を制限することができることにご同意いただくものとします。

第7条（パスワードの管理等）

お客様は、自己の責任でパスワードを安全な状態に管理いただくものとし、いかなる第三者にもパスワードを開示しないことにご同意いただくものとします。お客様の名義およびアカウント（サブアカウントを含む）において発生するいかなる活動に関してもお客様が全責任を負うものとします。

お客様がアカウントのパスワードまたは暗号化鍵を紛失された場合、バックアップデータにアクセスできなくなる可能性があります。

アカウントの不正利用その他本サービスに関連するセキュリティ侵害があったときは、直ちに弊社にご連絡ください。

セキュリティ侵害が発生した、または発生する可能性があると判断した場合、弊社はお客様の本サービスのご利用を一時停止し、ユーザー名およびパスワードを変更するよう要求できるものとします。

第8条（個人情報の取扱い）

弊社によるお客様の個人情報の収集、利用および開示に関しては、弊社のプライバシーポリシー (<https://www.aosdata.co.jp/privacy-policy/>) に準拠することにご同意いただくものとします。

第9条（サービスのご利用）

弊社は、本利用規約に従い、お客様に対し、本サイトにアクセスし、本サービスおよび本ソフトウェアを利用する、限定的かつ非排他的な、譲渡できない、取消し可能なライセンスを付与するものとします。

お客様は、本ソフトウェアがプリインストールされた製品をご購入いただくか、もしくは、本サイトまたは弊社もしくは認定再販業者が提供するその他のマニュアルに記載されている、お客様のアカウントタイプに関するその時点で最新のマニュアルで指定されているデバイスの数および種類においてのみ実行可能な形式で本ソフトウェアをインストールすることで利用できるものとします。

お客様に特定の第三者作成のプログラムが本ソフトウェアにおいて提供されることがありますが、その利用にあたっては当該プログラムに付随するライセンス条件が適用されることをご了解ください。

第10条（知的財産権の帰属）

本製品に関する知的財産権を含む全ての権利、所有権および利益を弊社または第三者が有することをご了解ください。本利用規約で付与されるライセンスを除き、弊社およびそのライセンサーは本製品の全ての権利を留保しており、いかなる黙示的なライセンスもお客様に付与されることはありません。

第11条（知的財産権に関する禁止事項）

お客様は、お客様自身が以下のことを行わず、また他人が以下のことを行うのを許可しないことに明確にご同意いただくものとします。

- ① 本製品のいずれかの部分に関するサブライセンスの付与、リース、貸与、貸付け、譲渡または配布
- ② 本製品の改良、改作、翻訳または二次的著作物の作成
- ③ 逆コンパイル、リバースエンジニアリング、分解その他の手段による本製品からのソースコードの引出し
- ④ 本ソフトウェアまたは本サイト上に表示されている商標、著作権その他の財産権表示の除去、隠蔽または改ざん

第12条（他人の知的財産権の尊重）

弊社は自ら他人の知的財産権を尊重し、本サービスの利用者にも同様にこれを尊重していただくことを要求いたします。このことからお客様は、本製品を利用する際、個人または法人の著作権、特許権、商標権、企業秘密その他の財産権を侵害する資料をアップロード、保存、共有、表示、投稿、電子メール、送信その他の方法により利用可能な状態にしてはならないものとします。

お客様が前項の侵害行為を行った場合および前条各号の禁止事項に抵触する行為を行った場合には、適切な条件の下で本サービスのご利用を全部または一部停止させていただくものとします。

第13条（お客様の責任と禁止事項）

お客様は、本サービスおよび本サービス上に作成したバックアップデータに関するいかなる行為に関しても全責任を負うものとします。

お客様は、本製品を使用して、以下の行為に及ばないことに明確にご同意いただくものとします。

- ① 法令に違反する行為
- ② 第三者の知的財産権その他の権利の侵害
- ③ ウィルスまたはその他の有害なコンピュータプログラムもしくはファイル（トロイの木馬、ワームまたは時限爆弾等）を含む資料の送信
- ④ 公序良俗に反するまたはその恐れのある行為
- ⑤ 犯罪行為または犯罪に結びつく行為

第14条（お客様の損害賠償義務）

お客様は、以下に関連して生じた全ての損害および費用（弁護士費用を含む）について、弊社、そのサプライヤー、再販業者、パートナーおよびそれぞれの関係会社（以下「弊社ら」といいます）に対して賠償する義務を負うものとします。

- ① 本製品の利用
- ② 本利用規約の違反
- ③ 知的財産権を含む第三者の権利の侵害
- ④ お客様のバックアップデータの利用が第三者に損害を引き起こしたとする請求

この損害賠償義務は、本サービスのご利用の停止および本契約の解除等による終了後も存続するものとします。

第15条（本製品のベータアプリケーション）

弊社は、お客様に対し、開発へのフィードバックを目的として、開発中の本製品の特定の追加機能および新製品を「ベータソフトウェア」として提供しご試用いただくことがあります。

ベータソフトウェアは実稼働環境においてただちに利用されうる状態になく、また利用されることを予定しておりません。開発の初期段階におけるベータソフトウェアは、予測できない動作やエラーを生じるおそれがあることをあらかじめご了解ください。

お客様には、以下の事項についてご了解いただき、ご同意いただく必要があります。

- ① ベータソフトウェアは本来実験的なもので、十分なテストを完了していないこと
 - ② ベータソフトウェアはお客様の要求を満たさず、または想定していた動作をしない可能性があること
 - ③ ベータソフトウェアの利用に伴い中断、エラー、または障害が生じることがあること
 - ④ ベータソフトウェアの利用は、製品の評価およびテストならびに弊社へのフィードバックの提供を目的にしたものにすぎないこと
 - ⑤ ベータソフトウェアの特性に関して、従業員、スタッフメンバー、その他のユーザーに通知すべきこと
- ベータソフトウェアのご利用に際しては、本利用規約に従うものとします。

第16条（有効期限）

本利用規約および本製品に対するお客様へのライセンスは、遠隔データ消去サービスの契約開始日より開始されます。お客様が本製品の無償版をお持ちの場合、有償版に移行することなく別途定める利用期限を経過した場合には本サービスを終了させていただきます。

お客様が本製品の有償版をお持ちの場合、利用期限が1ヵ月である月額版は、お客様があらかじめ弊社もしくは認定再販業者に対し更新を希望しない旨を通知された場合を除き、弊社はお客様の本サービスのご利用を自動更新し、その時点で最新の更新料を請求することにご同意いただくものとします。

利用期限が1年である年額版については、利用期限を経過した場合には本サービスを終了させていただきます。継続をご希望の場合は、別途お申し込みが必要です。

第17条（本サービスのご利用の停止）

お客様が、本サービスのご利用を更新されない場合、期日に料金もしくは請求額の支払いがない場合、その他本利用規約を順守されない場合、弊社は30日経過後に通知なくして本サービスのご利用を停止できるものとします。

前項の場合に加えて、弊社は、次の場合には、お客様による本サービスの全部又は一部のご利用を事前の通知なくして変更または停止することができるものとします。

- ① サービス用設備の保守上又は工事上やむを得ないとき
- ② サービス提供に必要な電気通信サービスが利用できない状況にあるとき
- ③ サービス用設備の障害、その他やむを得ない事由が生じたとき
- ④ 天災、事変、感染症の蔓延、その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあるとき
- ⑤ 開発元が本製品の提供をやめたとき

⑥ その他弊社がサービスの運用の全部または一部を変更、中止または中断することが望ましいと判断したとき弊社は、義務付けられてはいないものの、商業的に相当な範囲内において、電子メール等を送信し、または本サイト上に関連情報を掲載する方法により、当該措置をお客様に通知する努力をいたします。

第18条（本契約の解除）

お客様が以下の各号に該当する場合、弊社は直ちに通知なくして本契約を解除できるものとします。

- ① 差押え、仮差押え、仮処分、租税滞納処分、強制執行その他公権力の処分を受け、またはそれらのおそれがあると認められる場合
- ② 破産手続、民事再生手続、会社更生手続、特別清算の開始もしくは競売を申し立てられ、または自ら破産手続、民事再生手続、会社更生手続もしくは特別清算の開始の申立てをしたとき、およびそれらのおそれがあると認められる場合
- ③ 手形、小切手が不渡りとなり、その他支払停止状態に至った場合
- ④ 営業を廃止・休止・変更し、もしくは第三者に管理される等営業内容に変更があった場合、またはそれらのおそれがあると認められる場合
- ⑤ 財産状態が悪化し、またはそのおそれがあると認められる場合
- ⑥ 反社会的勢力の構成員または関係者であることが判明した場合
- ⑦ その他上記各号の一に準ずる事由があった場合
- ⑧ 死亡した場合
- ⑨ ファイル名等のメタデータのチェックにより、お客様のアカウントにビデオ著作権侵害またはソフトウェアの不正コピーに関連したコンテンツもしくは動画サイトへの投稿等による配信を予定しているとみられる著作権で保護されたデータが保管されていることが発覚した場合
- ⑩ 第13条第2項各号の行為を行った場合

お客様は、弊社が指定する方法に従って本製品の使用を停止することにより、いつでも、いかなる理由であっても、本契約を解除することができます。

第19条（公正使用に関する方針）

お客様が実際の使用形態に適さない製品等を購入された場合には、適切な製品等に切り替えていただくよう要求することがあります。これにより弊社は、お客様に対し、適切な製品を使用するための追加料金をお支払いいただくか、もしくは本サービスのご利用を停止するなどの措置を取らせていただく場合があります。

本製品は当条項（公正使用に関する方針）に従った使用を目的としています。公正使用とは見なされない場合を以下に記載します。但し、公正使用とみなされない事象は、これらに限定されません。

- ① 本製品をご契約いただいているお客様が個人である場合、個人消費者によるバックアップ目的ではなく業務または営利の目的で製品等を使用していると弊社が判断した場合
- ② お客様が法人である場合、バックアップ目的ではなく営利の目的で製品等を使用していると弊社が判断した場合
- ③ お客様によりネットワーク・リソースが過剰に消費されている場合（お客様のある月の使用量が他のお客様の月間平均使用量を大幅に超える等）

弊社は、すべてのお客様に快適な動作環境を提供するため、上記各事象の発見及び特定するため弊社のシステムを監視し、適切と判断する措置を講じる権限を有しています。

お客様が上記の公正使用に関する方針に違反しているとみなされる場合、弊社は新たな料金プランもしくは製品を提示することでお客様に本製品等のご利用の継続を許可することができます。他方で、違反の回数にかかわらず、事前の通知なくして本サービスのご利用を停止することができるものとします。

弊社は、本契約を解除する際はお客様に対しデータの退避のため14日間の猶予を与えるものといたします。その場合アカウント削除の14日前および2日前に、それぞれお客様のアカウントに付属するアドレスに通知いたします。弊社から通知を発信した場合、その発信により弊社からお客様に通知されたものとみなします。

第20条（サービスの終了）

弊社は、お客様に対し60日以上前に通知することにより、本サービスを終了することができるものとします。この場合、弊社は、本サービス終了に関して、お客様またはその他の第三者に対し、いかなる責任も負わないものとします。

第21条（サービス終了後の措置）

お客様は、本契約の解約または期間満了により本ソフトウェアおよび本サービスのご利用を継続する権利を失い、お客様のバックアップデータにアクセスし復元することができなくなります。

弊社にはバックアップデータのコピーをお客様またはその他の第三者に提供する義務はなく、バックアップデータを本サービスシステムから自動的に削除することができることといたします。お客様は自己の責任において本製品の有償版をご購入いただく等別途バックアップのための手段を講じていただく必要があることに明確にご同意いただくものとします。

第22条（免責事項①）

お客様は、本製品をお客様ご自身のリスクでご利用いただき、本製品が現状有姿の状態を提供されることに明確にご同意いただくものとします。

弊社は、市販性、特定目的との適合性および第三者の権利を侵害していないことの黙示的保証を含め、一切の明示的または黙示的な保証をいたしません。特に、弊社は、①本製品がお客様の要求を満たすこと、②お客様が本製品を、お客様のOS・ブラウザ等の環境に影響されることなく、適時に、中断されることなく、安全にまたはエラーなく利用できること、③本製品の利用によりお客様が取得するあらゆる情報が正確または信頼できるものであること、および④本製品の欠陥またはエラーが修正されることを保証いたしません。

第23条（免責事項②）

お客様が保存されたデータが消失または破損した場合、弊社は技術的に可能な範囲でデータの復旧に努めるものとし、その復旧への努力をもって、消失または破損に伴うお客様または第三者からの損害賠償の責任を免れるものとします。弊社は、本利用規約所定の事由の発生により、一切の責任を負うことなく本サービスを変更、停止または打ち切ることができ、この場合本サービスの品質についてはいかなる保証も行わないものとします。またこれによりお客様に発生した損害については、弊社は一切の責任を負わないものとします。

第24条（免責事項③）

本製品は、インターネットを経由する情報のアクセスおよび伝達に用いられることがあり、お客様は、以下の現象により、お客様のデータ、Web サイト、コンピュータまたはネットワークに損傷を与える可能性があることをご了解ください。

① ウィルス、ワーム、トロイの木馬その他の望ましくないデータもしくはソフトウェア

② 権限のないユーザー（ハッカーなど）がアクセスを取得お客様がダウンロードした資料または本製品のご利用により別途取得した資料は、ご自身の判断とリスクでアクセスしたものであり、これらの資料をダウンロードしたことで起こるいかなるコンピュータの損傷またはデータの損失に関してもお客様が全責任を負うものとします。さらに、お客様は、本製品が死亡事故、人身傷害または重大な身体もしくは環境への損害を引き起こす可能性がある用途での使用を意図しておらず、またはこれに適していないことをご了解ください。

第25条（免責事項④）

弊社は、本製品のご利用もしくはその不能その他本製品に関連して生じた間接的、偶発的、特別、派生的または懲罰的損害について、利益、営業権、利用権もしくはデータの損失、代替する商品もしくはサービスの調達費用その他の無形の損失に関する損害を含め一切の責任を負わないこと（弊社らが当該損害の生じる可能性を認識していた場合を含む）に明確にご同意いただくものとします。

第26条（免責事項⑤）

第22条ないし第25条の規定は、弊社に故意または重過失がある場合には適用されないものとします。

本製品に関連する全ての請求権に関して弊社らが負う法的責任の総額は、お客様がこれまでに支払われたご利用料金の年額を上限とするものとし、また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害及び逸失利益にかかる損害については、賠償する責任を負わないものとします。

第27条（お客様情報の変更）

本サービスのご利用の申込みの際に弊社ないし決済代行業者にお届けいただいたお客様の登録情報に変更が生じた場合、直ちにお届けいただくものとします。なお、当該お届け出がなされなかったことでお客様が不利益を被ったとしても、弊社はおお客様に対し責任を負いかねます。

前項の登録情報の変更があったにもかかわらず、お客様がお届け出をなされなかった場合、弊社がお届け出を受けている氏名、社名・名称、住所、メールアドレス等、または請求書送付先への郵送等による通知をもって、弊社から通知されたものとみなします。

第1項のお届け出があった場合、弊社は、お届け出にかかる事実を証明する書類の提出をお客様に求めることができ、お客様はこれに速やかに応じていただくものとします。

第28条（法令の遵守）

お客様は、本製品のご利用に当たり、米国、日本およびその他の国の輸出入に関する法律に服することがあることをご了解ください。

お客様は、あらゆる輸出入に関する法律および規則を順守することにご同意いただくものとします。特に、本製品を、外国為替及び外国貿易法関連法規の輸出規制対象国及び対象組織、並びに米国商務省の輸出管理規則（Export Administration Regulations:(EAR)に基づく輸出禁止諸国、規制対象者または米国財務省(The Office of Foreign Assets Control :OFAC)の特別指定国民リストもしくは米国商務省の禁輸対象者リストに記載されている個人に輸出または再輸出してはならないことをご了解ください。お客様は、本製品を使用することにより、これらの国に居住していないことまたはかかるリストに掲載されていないことを表明し保証するものとします。

お客様はミサイル、核、化学または生物兵器の開発、製造、使用または貯蔵など、米国法および日本法が禁止するあらゆる目的のために本製品を使用しないことにご同意いただくものとします。

お客様は本製品を、児童ポルノその他の違法なファイルまたはデータの保存、バックアップまたは配信をするために利用しないものとします。

お客様は、お客様が児童ポルノその他の違法なファイルもしくはデータを保存している、または本製品が関係法令に違反して輸出その他の手段によって出荷もしくは輸送されたとの申立てに基づいて生じるあらゆる損害、罰金、違約金、賦課金、負債、コストおよび費用（弁護士費用、専門家への依頼費用および立替費用を含む）に関して弊社を防御し、補償しかつ何らの損害も与えないものとします。

第29条（準拠法および裁判管轄）

本利用規約およびお客様と弊社間との関係は、日本法に準拠するものとします。

お客様は、本利用規約から生じる紛争の解決または権利の申立ては東京地方裁判所を第一審の専属的な管轄裁判所とすることにご同意いただくものとします。

知的財産権に関しては、弊社が自己の権利の保護または執行に当たり任意の裁判管轄において訴訟を提起できることに明確にご同意いただくものとします。

本利用規約には、国際物品売買契約に関する国際連合条約は適用されないものとします。

第30条（本利用規約の効力）

本利用規約は、お客様と弊社との間の完全合意を構成しており、本製品に関連するお客様と弊社との間の先行するあらゆる合意に優先して適用されるものとします。特に、お客様が本製品のライセンスをすでにお持ちの場合、本利用規約は既存の利用規約に優先し、既存の利用規約は以降その効力を有しないものとします。

本利用規約のいずれかの部分が無効または執行力がないものと判断された場合、その部分は適用法に合致する方法で両当事者の本来の意図をできる限り反映して作成され、残りの部分はなお効力を有するものとします。

弊社が本利用規約の権利または規定を行使または執行しなかったとしても、その権利または規定を放棄するものではなく、引き続き効力を有するものとします。

お客様は、本利用規約に別段の定めがある場合を除き、本合意に第三受益者は存在しないことにご同意いただくものとします。

お客様は、本利用規約または本製品の利用に関する全ての請求権または請求原因は、請求原因が生じてから1年以内に提訴しなくてはならず、それ以降は永久に提訴できないことにご同意いただくものとします。

第3 1条（本利用規約の変更）

弊社は、必要が生じた場合、本利用規約の内容を以下の手順にて変更することができるものとします。

① 変更内容が次に掲げるものについては、お客様の個別の合意を得ることなく、弊社は本利用規約を変更することができます。

ア) 本利用規約の変更が、お客様一般の利益に適合するとき。

イ) 本利用規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、当条の規定により定型約款の変更をすることがある旨の定めの有無及びその内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。

② 変更内容が前号に掲げたもの以外の場合は、弊社は、その効力発生時期を定め、かつ、本利用規約を変更する旨及び変更後の本利用規約の内容並びにその効力発生時期をインターネットの利用その他の適切な方法により周知致します。

③ 前号の利用規約の変更に同意できないお客様は、効力発生時期までに本サービスの利用をご終了下さい。効力発生時期後に継続して本サービスを利用された場合には、本利用規約の変更合意されたものとみなします。

第3 2条（権利義務の譲渡）

お客様は、弊社の文書による事前の同意なく、本利用規約に基づく権利または義務を第三者に譲渡または移転することはできません。

弊社は、本利用規約に基づく権利を第三者に自由に譲渡できるものとします。

最終改訂日 2022年 6月10日

*本製品は、Genie9社が開発したクラウドバックアップサービス「Zoolz」をもとに、弊社が日本市場向けにカスタマイズして提供するものです。Zoolz オリジナルの個人情報保護方針、利用規約およびよくある質問(FAQ)については、Privacy Policy、Terms of Service および Frequently Asked Questions (FAQs)をご参考ください。ただし、これらの規約のすべてが本製品に妥当するわけではないことにご注意ください。